

# CBP（障がい学生支援ボランティア）

活動場所：アクセシビリティ支援室  
 （↑改修中のため現在はピアルーム）  
 週に一回のミーティング+α

メンバー：

- 1 回生：3 名
- 2 回生：1 名（代表）
- 3 回生：2 名



Q：障がいのある学生にとって快適な環境が作られているか？

- 適切な情報収集
- 学生から意見を受け取る仕組みづくり

【修正年度目標】

- ・ 学内の障害を最小限まで減らす
- ・ 月一回のプロジェクト実施



【目標設定理由】

前期

障がいについての知識定着  
 団体内での意識の共有

学内の問題点が徐々に明確に！  
 障害（障がいのある学生にとって、不便な環境要因）  
 をなくすために出来ることがいくつか挙がる…

後学期

DO：実際に障害を極力感じない環境づくり  
 具体的な数値目標：月一回プロジェクトを実施

10月	11月	12月
<ul style="list-style-type: none"> <li>・（11月に向けて）手話の学習</li> <li>・学内のバリアフリー調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手話を用いた動画撮影</li> <li>・SNS記事作成（バリアフリーウィーク11/20～12/17）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンポジウム</li> <li>・学内掲示のポスター等検討中</li> </ul>

【前期年度目標】

達成度は 70%

（30%→知識定着が十分とは言えない）

- ・ 団体内外の障がいに関する知識定着と誤解解消
- ・ コンスタントな勉強会・調査の実施

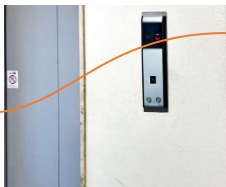
70%

【前期活動概要】

- ・ 定期ミーティング（毎週）
- ・ 勉強会（発達障害と手話について）
- ・ 学内点検
- ・ 手話をいくつか覚える



エレベーターのボタン  
 なぜ高い位置にある？  
 扉が入り組んでいて乗りにくいな  
 ↑  
 障がいだけでなく、怪我の有無によっても使いづらさを感じる箇所



点字ブロック  
 点字ブロックが目的地前で途切れている  
 ↑  
 景観を損ねるなら地面と同色の点字ブロックでもいいのでは？  
 とにかくつなげる！



なにが必要？

形式にとらわれることなく、自主的に学内の問題点や過不足について疑問を持ったところから行動をスタート

「ここが変わると落ち着くのかな」「もし怪我したら、この道は通りづらいな」など  
 小さな「？」や「！」を変えることで、誰にとっても心地よい大学生活をつくりませんか？いっしょに



EHIMEU